

史料群番号 5

史料群名	くわがさき 鋤ヶ崎町漁業組合資料	旧所蔵者	鋤ヶ崎漁業協同組合
探訪時住所	岩手県宮古市鋤ヶ崎		
現在の住所	岩手県宮古市鋤ヶ崎		
探訪年月	昭和25（1950）年8月		
史料の年代	明治35（1902）年～昭和12（1937）年	史料の 総点数	（26点）
年代の内訳	近代 26点	筆写稿本	なし
既刊行目録	なし		

収蔵にいたる経緯

本史料群の探訪は、日本常民文化研究所の調査員ではなく、現地の協力者によって行われた。探訪から今日まで、史料の散逸、移動はなかったと考えられる。

史料群の概要

探訪地の宮古市鋤ヶ崎は、近世では陸奥国東閉伊郡浦鋤ヶ崎村である。明治22年から同郡鋤ヶ崎町になり、明治29年に東閉伊郡は下閉伊郡に変更された。大正13年に鋤ヶ崎町と宮古町が合併して、新たに宮古町になり、昭和16年に宮古市となっている。

本史料群は、すべて鋤ヶ崎町漁業組合の運営に関する書類綴りで、設立にあたっての組合規約、免許漁業台帳、遭難者救恤費支払証書、組合総代会決議録など多様な事務書類が含まれている。宮古町漁業組合と同様、鮭鱈地曳網漁業権関係の書類綴が残っている。

